

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年2月8日
【四半期会計期間】	第56期第3四半期（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）
【会社名】	セフテック株式会社
【英訳名】	SAFTEC CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 岡崎 勇
【本店の所在の場所】	東京都文京区本郷5丁目25番14号
【電話番号】	03-3811-3188（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員経理部長 佐藤 雄考
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区本郷5丁目25番14号
【電話番号】	03-3811-3188（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員経理部長 佐藤 雄考
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第55期 第3四半期 連結累計期間	第56期 第3四半期 連結累計期間	第55期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 12月31日	自平成24年 4月1日 至平成24年 12月31日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	5,098,982	5,547,885	6,993,033
経常損益(千円)	25,788	102,367	126,561
四半期(当期)純損益(千円)	34,514	44,196	51,329
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	37,908	52,894	76,308
純資産額(千円)	3,305,088	3,412,021	3,419,305
総資産額(千円)	8,724,151	8,744,447	8,828,844
1株当たり四半期(当期)純損益 金額(円)	6.91	8.85	10.27
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	37.9	39.0	38.7

回次	第55期 第3四半期 連結会計期間	第56期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自平成23年 10月1日 至平成23年 12月31日	自平成24年 10月1日 至平成24年 12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	10.00	17.73

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の継続的な復興需要があり緩やかではありますが回復基調で推移いたしました。一方では、欧州債務危機などによる世界経済の減速や円高の長期化等により輸出や生産の落ち込みが景気を下押し、先行きは厳しい状況にありました。

当社グループが関連する工事用保安用品業界におきましては、震災関連の継続的な復興工事と補正予算執行により公共工事が増加いたしました。復興政策実行の遅れや工事予算を削減している地域もあり引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、提案型営業の推進、レンタル商品の拡充や仕入単価の低減等に取り組み受注の確保に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高5,547百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益133百万円（前年同期は3百万円の利益）、経常利益102百万円（前年同期は25百万円の損失）、四半期純利益44百万円（前年同期は34百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（東日本エリア）

当第3四半期連結累計期間において、東日本エリアの売上高は3,312百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は292百万円（前年同期比54.0%増）となりました。営業の状況としては、売上高はエリア全般で順調に推移しており、利益についても売上高の増加に伴い増加しております。

（西日本エリア）

当第3四半期連結累計期間において、西日本エリアの売上高は2,235百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は74百万円（前年同期比39.2%減）となりました。営業の状況としては、売上高は増加いたしました。レンタル商品の投入が多くなり利益は減少しております。

(2) 財政状態の分析

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して84百万円減少し8,744百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少240百万円、受取手形及び売掛金の増加178百万円、商品及び製品の増加45百万円、建物及び構築物の増加95百万円、リース資産の減少154百万円によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して77百万円減少し5,332百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加55百万円、未払法人税等の増加16百万円、リース債務の減少156百万円であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末と比較して7百万円減少し3,412百万円となりました。この主な要因は、当四半期純利益44百万円、配当金の支払59百万円であります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の研究開発活動の総額は、298千円であります。
なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	16,800,000
計	16,800,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成25年2月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	5,000,000	5,000,000	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数1,000株
計	5,000,000	5,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年10月1日～ 平成24年12月31日	-	5,000,000	-	886,000	-	968,090

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 5,000	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 4,988,000	4,988	-
単元未満株式	普通株式 7,000	-	-
発行済株式総数	5,000,000	-	-
総株主の議決権	-	4,988	-

（注）「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式が911株含まれております。

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（％）
セフテック(株)	東京都文京区本郷 5-25-14	5,000	-	5,000	0.10
計	-	5,000	-	5,000	0.10

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,355,305	2,115,066
受取手形及び売掛金	2,118,521	2,297,145
商品及び製品	694,017	739,494
原材料	149,723	131,490
繰延税金資産	46,769	37,232
その他	56,803	43,551
貸倒引当金	9,500	10,300
流動資産合計	5,411,641	5,353,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	688,130	784,093
レンタル資産(純額)	189,613	221,974
土地	1,407,326	1,407,326
リース資産(純額)	650,542	496,517
その他(純額)	14,853	18,301
有形固定資産合計	2,950,466	2,928,213
無形固定資産	24,105	20,910
投資その他の資産		
投資有価証券	282,024	288,929
繰延税金資産	24,153	23,077
その他	147,182	142,022
貸倒引当金	10,730	12,386
投資その他の資産合計	442,630	441,643
固定資産合計	3,417,202	3,390,766
資産合計	8,828,844	8,744,447
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	849,553	905,101
短期借入金	1,681,000	1,765,000
1年内返済予定の長期借入金	695,000	180,000
リース債務	217,498	214,339
未払法人税等	14,730	31,405
賞与引当金	61,424	30,769
その他	175,745	212,503
流動負債合計	3,694,952	3,339,118
固定負債		
長期借入金	1,035,000	1,465,000
リース債務	445,470	292,118
長期未払金	65,783	65,600
再評価に係る繰延税金負債	110,827	110,827
退職給付引当金	56,026	58,282
その他	1,479	1,479
固定負債合計	1,714,586	1,993,307
負債合計	5,409,538	5,332,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	886,000	886,000
資本剰余金	968,090	968,090
利益剰余金	2,824,666	2,808,922
自己株式	1,319	1,556
株主資本合計	4,677,436	4,661,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,168	18,866
土地再評価差額金	1,268,300	1,268,300
その他の包括利益累計額合計	1,258,131	1,249,434
純資産合計	3,419,305	3,412,021
負債純資産合計	8,828,844	8,744,447

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,098,982	5,547,885
売上原価	2,859,710	3,111,756
売上総利益	2,239,272	2,436,129
販売費及び一般管理費	2,235,846	2,302,964
営業利益	3,425	133,164
営業外収益		
受取利息	3,941	3,526
受取配当金	3,211	3,230
投資有価証券評価益	3,885	-
その他	7,648	8,934
営業外収益合計	18,686	15,691
営業外費用		
支払利息	43,986	39,604
投資有価証券評価損	-	3,567
その他	3,914	3,316
営業外費用合計	47,900	46,488
経常利益又は経常損失()	25,788	102,367
特別利益		
投資有価証券売却益	10,321	-
受取保険金	-	20,032
特別利益合計	10,321	20,032
特別損失		
固定資産除却損	-	4,538
特別損失合計	-	4,538
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	15,467	117,861
法人税、住民税及び事業税	37,764	64,825
法人税等調整額	18,716	8,839
法人税等合計	19,047	73,664
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	34,514	44,196
四半期純利益又は四半期純損失()	34,514	44,196

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	34,514	44,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,727	8,697
土地再評価差額金	8,333	-
その他の包括利益合計	3,393	8,697
四半期包括利益	37,908	52,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,908	52,894
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	277,553千円	343,593千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	59,952	12	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	59,940	12	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	東日本エリア	西日本エリア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,943,904	2,155,078	5,098,982	-	5,098,982
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,687	16,034	25,721	25,721	-
計	2,953,591	2,171,113	5,124,704	25,721	5,098,982
セグメント利益	189,952	123,281	313,234	309,808	3,425

(注)1.セグメント利益の調整額 309,808千円は、全社費用のうち配賦の困難な費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	東日本エリア	西日本エリア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,312,263	2,235,622	5,547,885	-	5,547,885
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,551	14,368	25,919	25,919	-
計	3,323,814	2,249,990	5,573,805	25,919	5,547,885
セグメント利益	292,487	74,925	367,413	234,248	133,164

(注)1.セグメント利益の調整額 234,248千円は、全社費用のうち配賦の困難な費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	6円91銭	8円85銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	34,514	44,196
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	34,514	44,196
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,995	4,994

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月8日

セフテック株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 稲垣正人 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山崎一彦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているセフテック株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、セフテック株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。